

多くの企業では、鬱病にかかる社員の増加、モチベーションの下がった社員の不平不満、さらには、「2ちゃんねる」に代表される匿名掲示板、「ミクシー」などのSNSにおける誹謗・中傷など、ネット社会の発展と共に新たなリスクマネジメントが企業側に必要となってきました。

この対策を怠れば、企業ブランドの低下だけではなく、インターネットで企業情報の収集が当たり前となっているため新卒者などへの採用活動へ悪影響が出ています。

このような経営問題を未然に防ぐため、株式会社人財開発（久野康成代表取締役会長/新宿区）は、今までとは全く異なる産業カウンセリング・サービスを【マネジメントセラピー】として開始します。

マネジメントセラピーと今までの産業カウンセリングとの相違は、カウンセラーが単に社員の悩

みを聞くだけではなく、企業におけるリスクマネジメントを目的とし、経営者と経営上の問題点を事前に共有し、社員に対するカウンセリングを通じて問題解決を図っていくものです。

今までの産業カウンセリングは、あくまで、従業員側を向いており、社員の悩みを解決することに主眼が置かれていたため、経営に対するフィードバックが弱いのが特徴です。さらに、マネジメントセラピーでは、経営者との問題点のすり合わせが実質的に「エグゼクティブ・カウンセリング」の機能も果たしています。今まで、経営者が専門家からカウンセリングを受けるのは敷居が高かったですが、【マネジメントセラピー】では、経営者自身の悩みを同時に解決する機能があります。



**【この記事に対する連絡先と担当者】**

会社名:株式会社人財開発  
 所在地:東京都新宿区新宿2-5-3 AMビル6F  
 URL:<http://www.kuno-cpa.co.jp>  
 TEL:03-5369-2930  
 担当者:井上または伴野  
 E-mail:kuno-cpa@nifty.com

この記事のURL:<http://www.trend-press.com/>